INST. No. IR-TAP-PC-G 2015.5

CHINO

ＭＰ９０１０
放射温度計（メモリ機能付）用 データ処理ソフトウエア

取扱説明書

INSTRUCTIONS

本取扱説明書は、必ず本計器の近くに
大切に保管して下さい。

この説明書は、最終的に本計器をお使いになる方の
お手もとに確実に届けられるよう、お取り計らい下さい。

株式会社チノー

◎はじめに◎

このたびは、放射温度計ＩＲ－ＴＡＰ用データ処理ソフト（Model：MP9010）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくため、本書と放射温度計ＩＲ－ＴＡＰ本体の取扱説明書を合わせてよくお読みになったうえでご使用ください。

本取扱説明書は、パソコンに関する基本操作ができる方を対象に書かれております。本書を読まれて、操作に対して不明な点がある場合はお使いのパソコンに付属の取扱説明書をご参照ください。

◎動作環境と必要なシステム◎

●パソコン本体　　：Windows98、WindowsMe、Windows2000、WindowsXP、Windows Vista、Windows7 が正常に動作していること（x64：64bit 版オペレーティングシステム非対応）
●ハードディスク　：空き容量 30Mbyte 以上
●画像表示　　　　：解像度 800×600 ドット　16 色以上
●プリンタドライバ：使用するプリンタに対応したもの
●マウス（推奨）
●CD-ROM ドライブ
●放射温度計ＩＲ－ＴＡＰ本体
●パソコン接続ケーブル（添付品）

◎取り扱い上のご注意◎

◆接続ケーブルは、強く引っ張ったり、極度に曲げたりしないで下さい。又、着脱する際は必ずコネクタ部を持ち行ってください。ケーブルの部分を引っ張ると断線の原因となります。
◆使用が終わって放射温度計から抜いた通信用コネクタ部は、ほこり等が入り込まないように必ず保護キャップを差し込んで下さい。

改良のため製品の使用は予告なく変更することがあります。

— 目次 —

１．ご使用になる前に

◎内容の確認◎

本製品には以下の内容が含まれております。欠品や損傷のないことをご確認下さい。

●データ処理ソフト　セットアップディスク
　　ＣＤ　　　　　　　　　　　　　　　　　１枚
●接続ケーブル　　　　　　　　　　　　　　１本
　　長さ　　　　：約１ｍ
　　コネクタ形状：Ｄ－ｓｕｂ９ピンの雌タイプ
●取扱説明書（本書）　　　　　　　　　　　１冊

本製品に付属の接続ケーブルとご使用になるパソコンのＲＳ－２３２Ｃ入出力コネクタ部が一致しない場合は、市販の変換コネクタをお買い求めのうえご使用ください。

◎データ処理ソフトの仕様・機能◎

機　能	概　　要
通　信	添付接続ケーブルでＩＲ－ＴＡＰ本体と接続することにより以下のことが可能です。 ・登録された、メモリデータの取り込み ※最大データ数：１５グループ、最大１５０データ ＩＲ－ＴＡＰ本体仕様による ・時計の読込、設定 ・設定内容読込、設定 ※ＩＲ－ＴＡＰ本体名称（ラベル：半角英数値１０文字以内） ※各グループ毎設定：名称（タグ：半角英数値１０文字以内） 放射率、上限、下限警報値 ・登録されているメモリデータの全消去 ・オールリセット ※ＩＲ－ＴＡＰ本体の内部データを、工場出荷状態に戻す ・電池切れによる通信断検出機能
表　示	・データを、各グループ毎に表示 ※登録日時、データ、警報判定結果等 ※データの最大、最小、平均値の表示 ※同時に各グループの設定内容も表示
編　集	・各グループ毎に、対象物と測定者の入力が可能 ・各データ毎に、コメント入力が可能
ファイル操作	・本ソフトで、読み込める形式での保存（拡張子：irc 又は irf） ・市販の表計算ソフト等で読み込める形式での保存 （拡張子：csv） ・報告書としての保存（拡張子：txt）
印　刷	・報告書としての印刷 又、グループ毎に印刷の有無を選択可能

２．起動のための準備

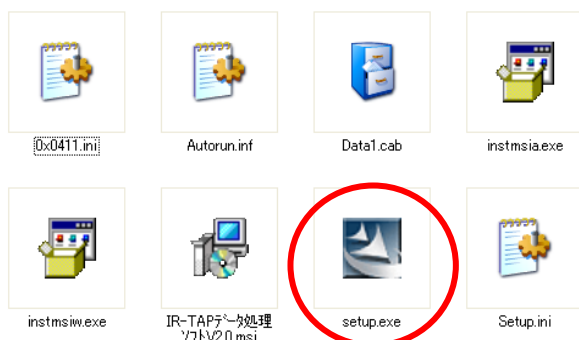
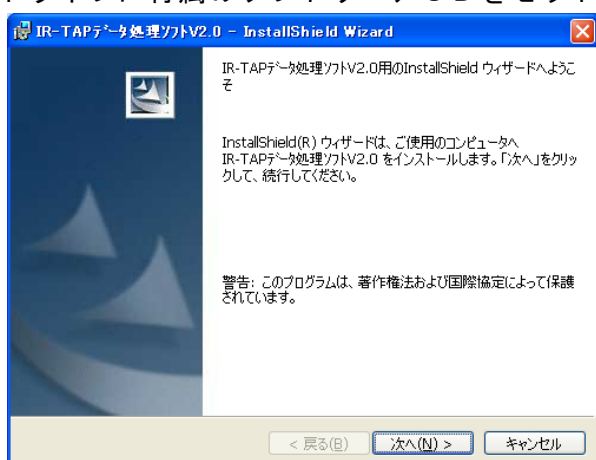
本ソフトをご利用になるために、お使いのパソコンへのソフトウエアインストール作業と接続ケーブル（同梱）によるパソコンとＩＲ－ＴＡＰ本体の接続が必要です。

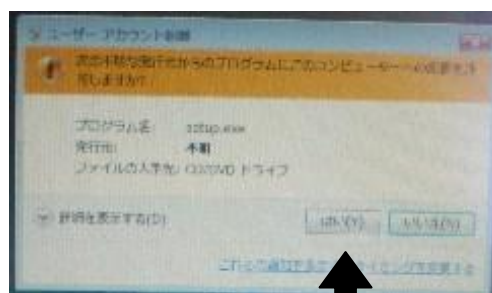
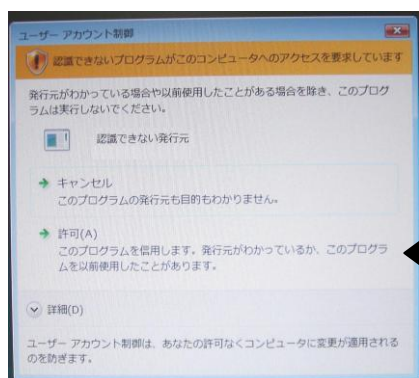
2-1 パソコンにソフトをインストールする

以下にパソコンへのインストール作業の概略手順を記載いたします。

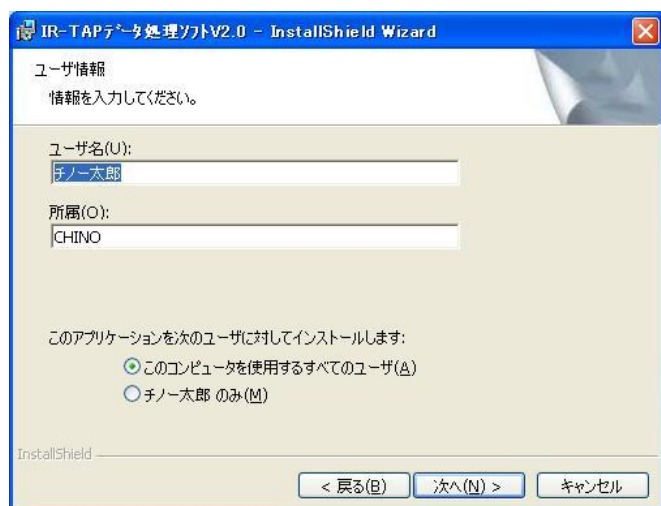
（１）パソコンを起動し、Ｗｉｎｄｏｗｓを立ち上げる

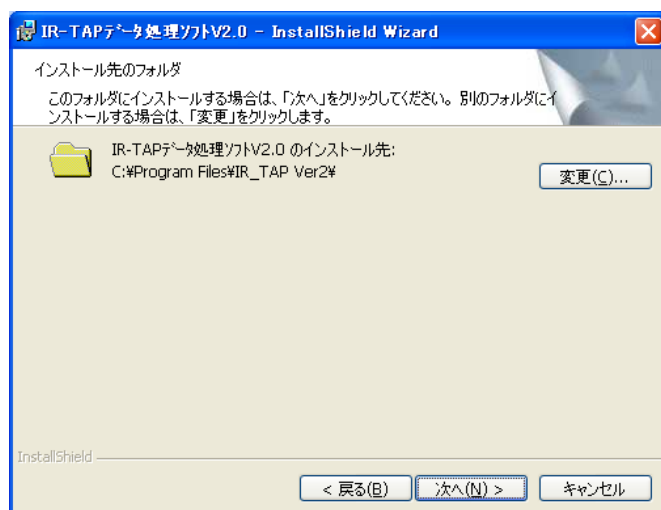
⚠ インストール時に他のアプリケーションが動作していると、影響を受ける場合がありますので起動しているアプリケーションはすべて終了しておいて下さい。

（２）ＣＤドライブに付属のソフトウェアＣＤをセットする

ＣＤをセットしてもインストールが始まらない場合はＣＤに収録されている「ｓｅｔｕｐ．ｅｘｅ」ファイルをダブルクリックして起動します。

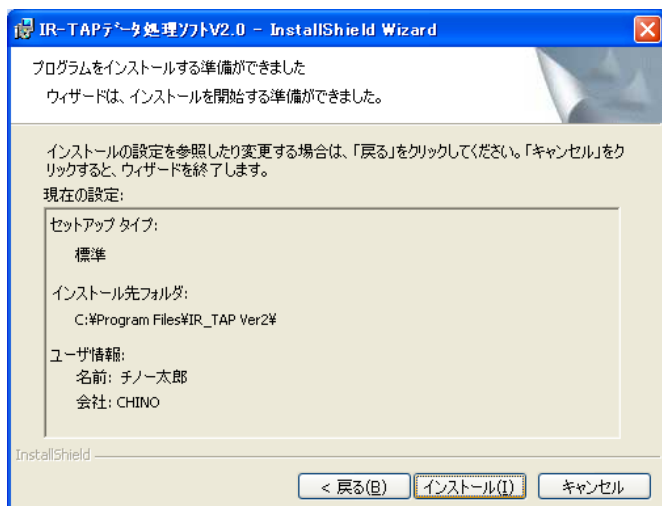
Windows Vista、Windows7 の場合、ユーザーアカウント制御の画面が開きます。
Windows Vista の場合「許可」を選択し、Windows7 の場合「はい」を選択ください。

（３）「使用許諾契約の確認」

使用許諾契約書をお読みの上、同意いただける場合、「使用許諾契約に同意します」を選択し、「次へ(N)」を押してください。

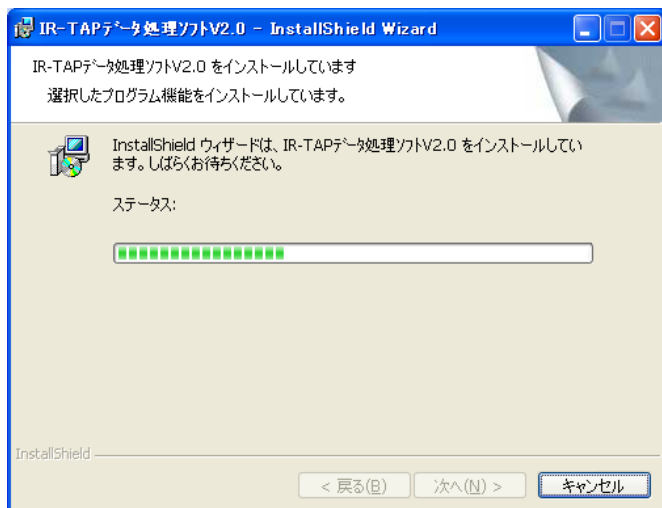
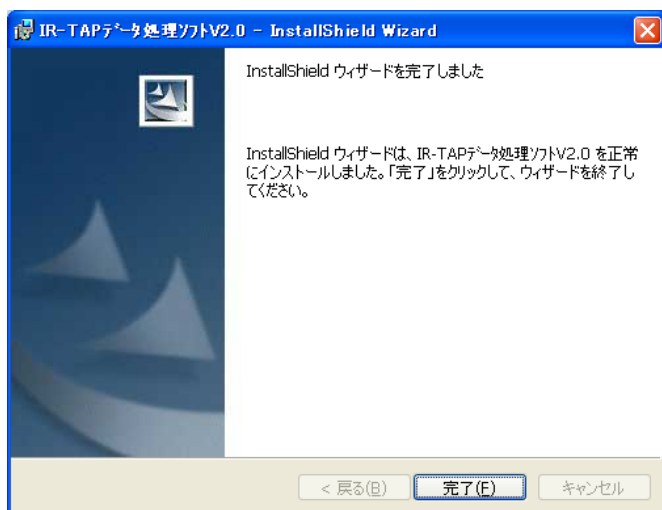
（４）「ユーザ情報の設定」

ユーザ情報を設定します。
ユーザ名と所属を入力し、「次へ(N)」で先に進みます。

（５）「インストール　フォルダの選択」

インストールするフォルダを指定します。
既定では「C:¥Program Files¥IR_TAP Ver2¥」が作成されて、ここにインストールされます。このままで良ければ「次へ(N)」で先に進みます。

表示されるドライブ番号（「C:¥」など）は、パソコンの設定などによって変わる場合があります。お使いのパソコンの環境に合わせて読みかえて下さい。

（６）「設定の確認」

左の確認画面が表示されます。
「インストール(I)」ボタンでインストールを開始します。

インストール時に他のアプリケーションが動作していると、影響を受ける場合があります。起動しているアプリケーションはすべて終了しておいて下さい。

（７）「ＩＲ－ＴＡＰ・・・をインストールしています」

インストールが始まります。

インストールが終了すると左の画面を表示します。
確認したら「完了(F)」ボタンを押して終了します。

2-2 ソフトウエアの削除

パソコンからＩＲ－ＴＡＰデータ処理ソフト V2.0 を削除（アンインストール）する方法を説明します。

（１）「コントロールパネル」を開く

「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選択します。

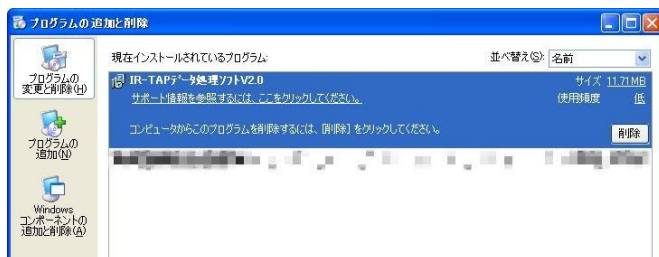
⚠
Windows の種類・設定により、「スタート」ボタンから「設定」・「コントロールパネル」の順での選択が必要になる場合あります。

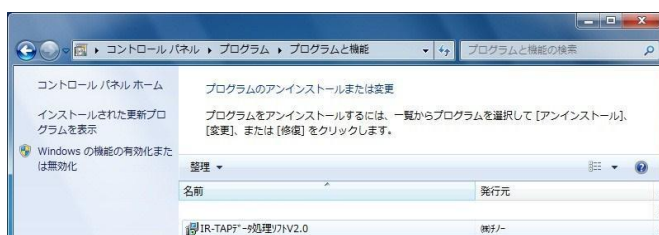
（２）「アプリケーションの追加と削除」の起動

「コントロールパネル」内にある左のアイコンをクリックします。

Windows Vista の場合
次の画面が表示されたら、「クラシック表示」を選択し、画面を切り換える。
「プログラムと機能」を起動します。

Windows7 の場合
次の画面が表示され、「プログラムのアンインストール」を起動します。

（３）「ＩＲ－ＴＡＰデータ処理ソフト V2.0」の選択

「ＩＲ－ＴＡＰデータ処理ソフト V2.0」を選択して「削除」ボタンを押します。

Windows Vista、Windows7 の場合は、次の画面が表示され、「ＩＲ－ＴＡＰデータ処理ソフト V2.0」をダブルクリックします。

（４）削除するプログラムの確認

削除するプログラム名が「IR-TAP ﾃﾞｰﾀ処理ｿﾌﾄ V2.0」であることを確認して「はい(Y)」ボタンを押します。

Windows Vista、Windows7 の場合、次の画面が表示され、「はい」ボタンを押します。しばらくすると、ユーザーアカウント制御の画面が開きますので、Windows Vista の場合「許可」を選択し、Windows7 の場合「はい」を選択ください。

完了すると「プログラムの追加と削除」ダイアログのリストから本ソフトウェアが削除されますので、ダイアログを閉じて終了します。

2-3 本体とパソコンとを接続する

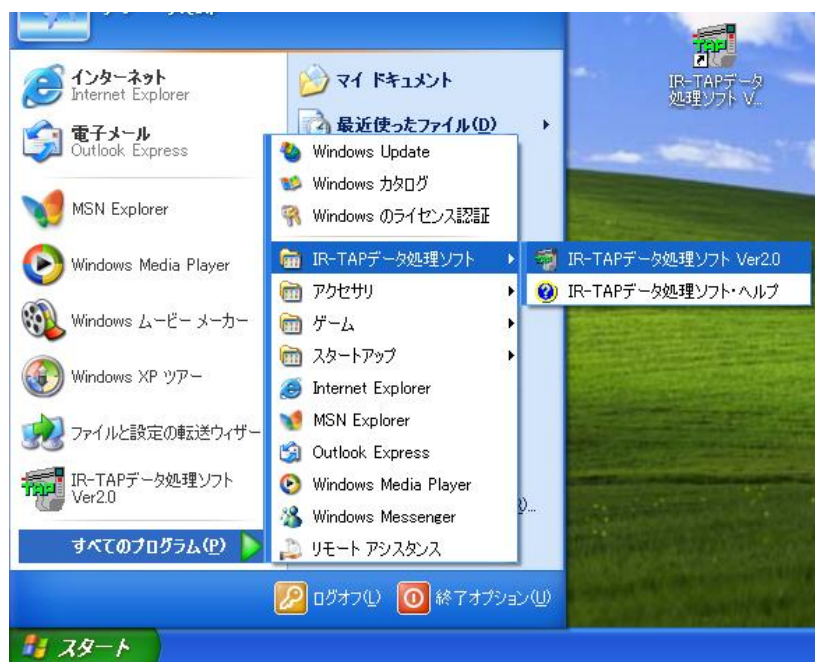
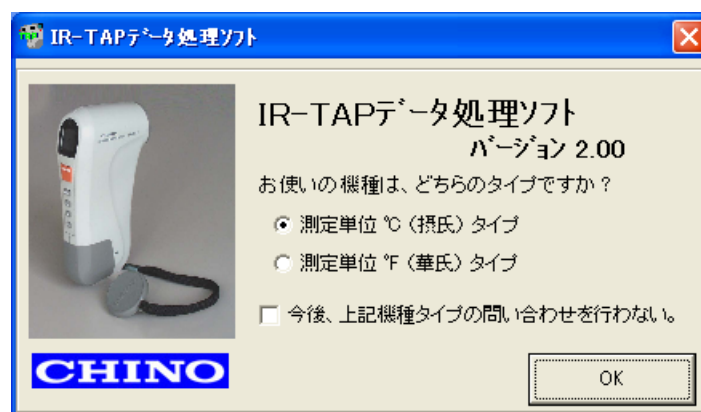
ＩＲ－ＴＡＰ本体の外部出力ジャックとパソコンのＲＳ－２３２Ｃ通信ポートを、付属の専用ケーブルで接続して下さい。

⚠ 注意

本ソフトのご利用には、パソコンのシリアル通信ポートＣＯＭ１～ＣＯＭ１６のうち、空きが１つ必要になります。

３．起動方法

パソコンの電源を入れ、Ｗｉｎｄｏｗｓを立ち上げます。

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、画面にて「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム(P)」・「IR-TAP データ処理ソフト」・「IR-TAP データ処理ソフト Ver2.0」を選択しクリックします。

起動画面が表示されますので、ご使用になっているＩＲ－ＴＡＰ本体の測定単位を選択しＯＫボタンをクリックしてください。

－注記－

起動画面で、「今後、上記機種タイプの問い合わせを行わない。」をチェックし起動されると、次回からは問い合わせに答える必要がなくなります。

４． 基本操作

本ソフトの画面は、ＩＲ－ＴＡＰ本体のメモリ構成全般の概要を表す画面、各グループ毎の設定データや収録されたデータなどを詳細に表す画面の２画面で構成されております。

各機能を実行するには、下記画面上のメニューやボタンをクリックすることで行います。

●メニュー

ﾌｧｲﾙ(F) ：ＩＲ－ＴＡＰ本体から取り込んだデータの保存、ファイルに保存したデータの読み込み及び、印刷が可能です。

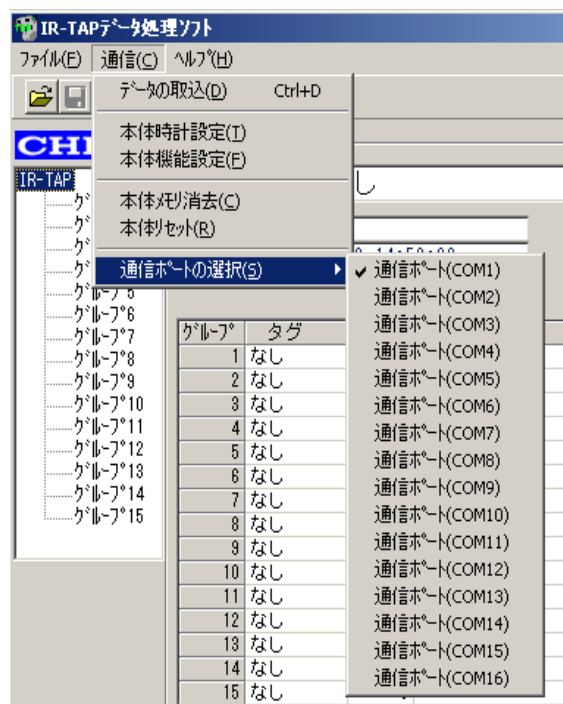
通信(C) ：パソコンの通信ポートの選択、ＩＲ－ＴＡＰ本体からのデータの取り込み、ＩＲ－ＴＡＰ本体の各種設定が通信機能により可能です。

°C/°F 切換(M)：「今後、上記機種タイプの問い合わせを行わない。」をチェックし起動した場合、本メニューを開きチェックを外す事により、次回の起動画面から再びＩＲ－ＴＡＰ本体の測定単位を問い合わせる画面現れます。

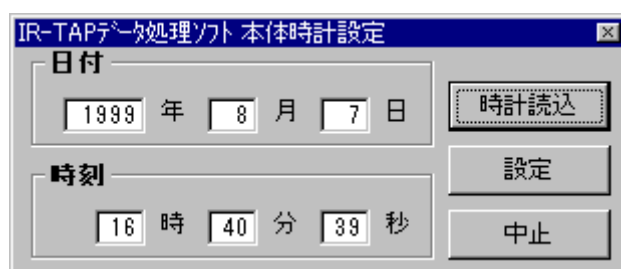
ﾍﾙﾌﾟ(H) ：本ソフトのヘルプを参照、又、バージョンの確認が可能です。

4-1 パソコンの通信ポートを設定する

本ソフトをご利用になる前に、接続ケーブルを差し込んだパソコンの通信ポートの設定を行う必要があります。

通信(C)・通信ポートの選択(S) のメニューで、ご利用になる通信ポートを選択してください。

4-2 時計を設定する

ＩＲ－ＴＡＰ本体は、データに時計情報を付加しメモリする機能があります。
本ソフトで、ＩＲ－ＴＡＰ本体内部の時計を設定することができます。

通信(C)・本体時計設定(T) のメニューを選択します。

設定する時刻を入力し、ＯＫボタンをクリックするとＩＲ－ＴＡＰ本体の時計が設定されます。

－注記－

・年は西暦、時間は２４時間制で入力してください。

・時計読込ボタンをクリックするとＩＲ－ＴＡＰ内部時計の時刻が確認できます。

4-3 本体の各機能について設定する

本ソフトから、ＩＲ－ＴＡＰ本体の各機能を設定できます。

通信(C)・本体機能設定(F) のメニューを選択すると、下記の設定画面が表示されますので、お客様のご利用方法に合わせて各種設定を入力してください。

・本体ラベル設定領域
ＩＲ－ＴＡＰ本体に名称を設定できます。
本機能をご利用になり、複数のＩＲ－ＴＡＰ本体の識別管理等にお役立てください。

－注記－
本体ラベルはスペースをのぞいた半角１０文字以内で設定が可能です

各グループ毎の設定領域です。
・タグ設定領域
グループの名称を設定できます。
本機能をご利用になり、各グループ測定対象物の識別管理等にお役立てください。
・放射率設定領域
測定対象物に適した放射率を設定してください。
・上限値設定領域
測定対象物の温度上限を設定してください。
・下限値設定領域
測定対象物の温度下限を設定してください。

【操作方法】

・取込ボタンをクリックすると、現在のＩＲ－ＴＡＰ本体の設定データを取り込めます。
・一覧表示ボタンをクリックすると設定内容の一覧が表示されます。
・設定ボタンをクリックすると入力された設定データでＩＲ－ＴＡＰ本体に設定されます。

－注記－

・タグはスペースをのぞいた半角１０文字以内で設定が可能です。
・放射率は 0.30～1.90 まで設定可能です。
ＩＲ－ＴＡＰ本体の取扱説明書を参考に正しい放射率を設定してください。
・上限値設定より下限値設定は高くならないようになっています。

 注意

本機能を実行すると、ＩＲ－ＴＡＰ本体内部に収録されたデータは全て消去されてしまいます。

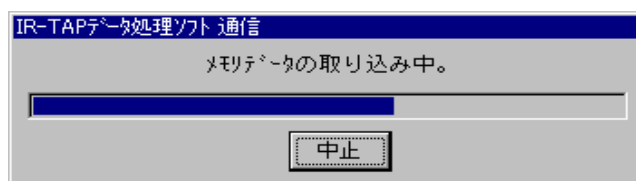
4-4 パソコンにデータを取り込んで活用する

ＩＲ－ＴＡＰ本体に収録されているメモリデータや各種設定データをパソコンに取り込み、画面に表示させ簡単に確認できます。
取り込んだデータに様々な注釈文を記入し、簡単な報告書の作成や記録として残すためのファイル保存を行い、データの活用にご利用ください。

4-4-1 パソコンにメモリデータを取り込む

通信(C)・ﾃﾞｰﾀの取込(D)のメニューを選択してください。

メモリデータの取り込みが開始されます。

－注記－

上記の操作の代わりに、 ボタンでも同じことができます。

内容が画面に表示され取り込みが終了します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	タグ	収録数	収録開始日時	最終収録日時	最大値(°C)	最小値(°C)
1	Vegetables	7	1999/08/01 08:03	1999/08/07 07:46	10.2	4.2
2	Meets	7	1999/08/01 13:56	1999/08/07 15:00	2.1	-3.3
3	Fish	7	1999/08/01 13:56	1999/08/07 15:00	-0.2	-3.3
4	GROUP04	0				
5	GROUP05	0				
6	GROUP06	0				
7	GROUP07	0				
8	GROUP08	0				
9	GROUP09	0				
10	GROUP10	0				
11	GROUP11	0				
12	GROUP12	0				
13	GROUP13	0				
14	GROUP14	0				
15	GROUP15	0				

－注記－

上記画面の日時情報は、取り込んだ時のＩＲ－ＴＡＰ本体内部時計の値を示します。

ＩＲ－ＴＡＰ本体のメモリデータを消去する

本ソフトから、ＩＲ－ＴＡＰ本体内部に収録されたデータを全て消去することができます。

通信(C)・本体ﾒﾓﾘ消去(C)　のメニューを選択します。

4-4-2 取り込んだデータを確認する

画面左のグループツリーで、確認したいグループを選択してください。
下記の例は、グループ１を選択した場合の画面です。

※　グループ１には７件のデータが収録されており、３番目に収録されたデータが下限値より下回っていることが確認されます。

4-4-3 取り込んだデータに追加記入する

ＩＲ－ＴＡＰ本体から取り込んだデータに様々な注釈文を記入します。
記入できる内容は、全体の測定内容についての件名、各グループ毎の測定対象物や測定者です。又、各収録データについてもその項目をダブルクリックすることにより備考欄がテキスト入力状態となり記入することが可能です。
記入された内容は、収録データに付加され印刷やファイル保存が可能となりますので、データの信頼性を高めて記録として保存するためにも是非記入されることをおすすめいたします。

4-4-4 データを印刷する

ﾌｧｲﾙ(F)・印刷(P) のメニューを選択してください。

下記の印刷設定ﾒﾆｭｰ画面が表示されます。

－注記－

上記の操作の代わりに、 ボタンでも同じことができます。

収録データのあるグループのみを印刷と、各グループ毎に設定データ及びデータだけの印刷設定が可能です。印刷したい項目を選択し、印刷実行ボタンをクリックすると印刷が開始されます。

更に詳細な設定で印刷する

１つのグループだけを印刷したい場合や、各種設定データの中で放射率だけを印刷したい場合等は詳細設定印刷ボタンをクリックしお好みの設定で印刷してください。

```
件名          食品の受け入れ検査報告書８月分第１週
日時          1999/08/07 13:24:32
本体ﾗﾍﾞﾙ      Taro.Chino
測定単位      °C
全収録数      21件

ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
    対象物    野菜類
    測定者    チノー太郎
    ﾀｸﾞ       Vegetables
    放射率      0.95
    上限値     20.0°C
    下限値      5.0°C
    収録数    7件
    収録No.       収録日時         データ(°C)    警報    備考
          1   1999/08/01 08:03      10.2
          2   1999/08/02 07:55       7.4
          3   1999/08/03 07:58       4.2         low     低温障害のおそれあり
          4   1999/08/04 08:12       7.0
          5   1999/08/05 07:56       8.2
          6   1999/08/06 08:22       5.4
          7   1999/08/07 07:46       6.0
    最大値    1999/08/01 08:03      10.2
    最小値    1999/08/03 07:58       4.2
    平均値                           6.9

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
    対象物    肉類
    測定者    チノー花子
    ﾀｸﾞ       Meets
    放射率      0.95
    上限値      5.0°C
    下限値     -2.0°C
    収録数    7件
```

－注記－

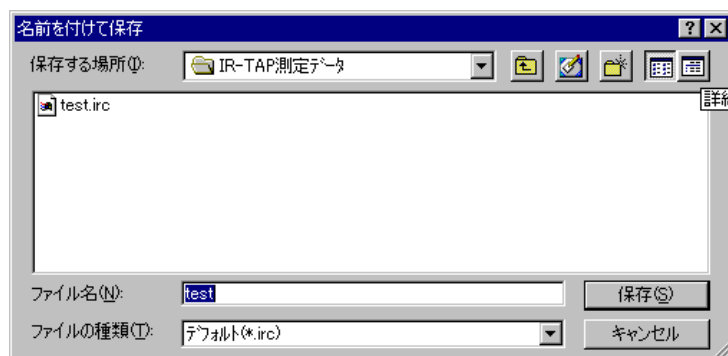
印刷データは、Ａ４縦の用紙で最適にイメージされております。

4-4-5 ファイルの保存と読み込み

ＩＲ－ＴＡＰ本体から取り込んだデータや記入された内容を一括してファイルへ保存します。又、本ソフト指定形式でファイル保存することにより保存したファイルの読み込みが可能です。

◎ファイルに保存する◎

ﾌｧｲﾙ(F)・保存(S) のメニューを選択してください。下記の保存メニューが表示されます。

－注記－

上記の操作の代わりに、ボタンでも同じことができます。

本ソフトでは、以下のファイル保存形式での保存ができます。
ファイルの種類で選択してください。

●本ソフトで再度読み込むことが可能なファイル（本ソフト指定形式）
　　拡張子：irc　　※測定単位゜Ｃの場合
　　拡張子：irf　　※測定単位゜Ｆの場合

●市販の表計算ソフトなどで読み込めるファイル
　　拡張子：csv

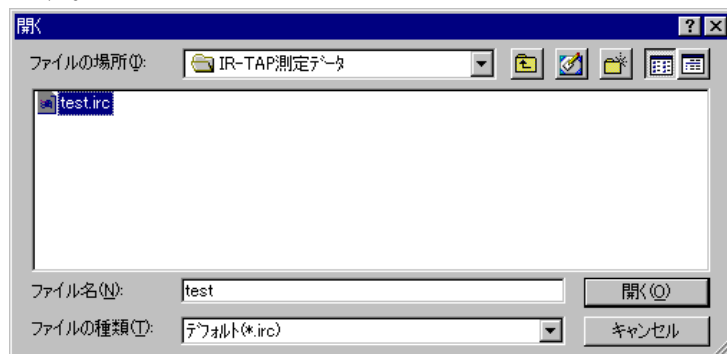
●報告書としてのテキストファイル
　　拡張子：txt

保存するフォルダの選択とファイル名の入力を行い、保存(S)ボタンをクリックすると、ファイルへ保存されます。

⚠ 注意

再度読み込む必要がある場合は、必ず本ソフト指定形式で保存してください。

◎ファイルから読み込む◎

ﾌｧｲﾙ(F)・開く(0)のメニューを選択してください。下記の開くメニューが表示されます。

－注記－
上記の操作の代わりに、 ボタンでも同じことができます。

ファイル名を選択して、開く(0)ボタンをクリックすると、ファイルから読み込みが行われます。

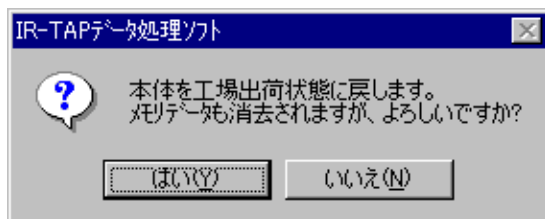
－注記－
読み込めるファイルは、本ソフト指定形式（拡張子：irc 又は、irf）のファイルのみです。

4-5 本体を工場出荷状態に戻す

本ソフトから、ＩＲ－ＴＡＰ本体の各種設定状態を初期化し工場出荷状態（お客さまの購入時状態）に戻すことができます。
なんらかの理由があり設定を初期化したい場合にご利用ください。

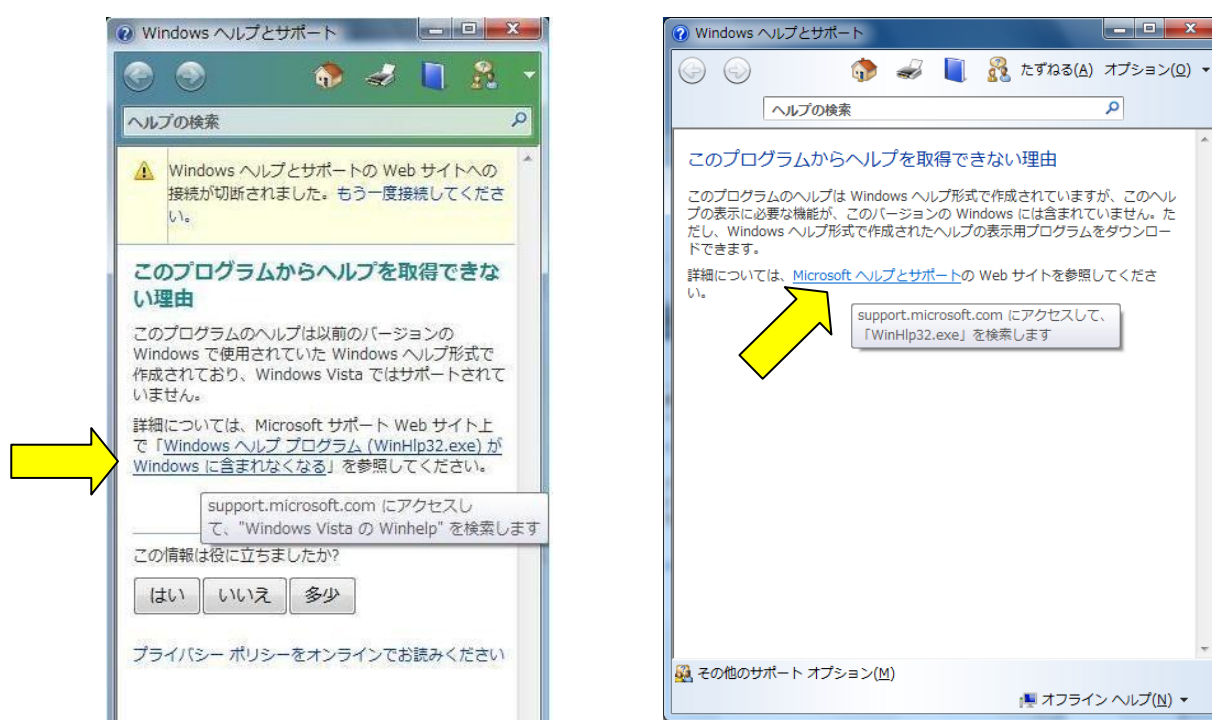
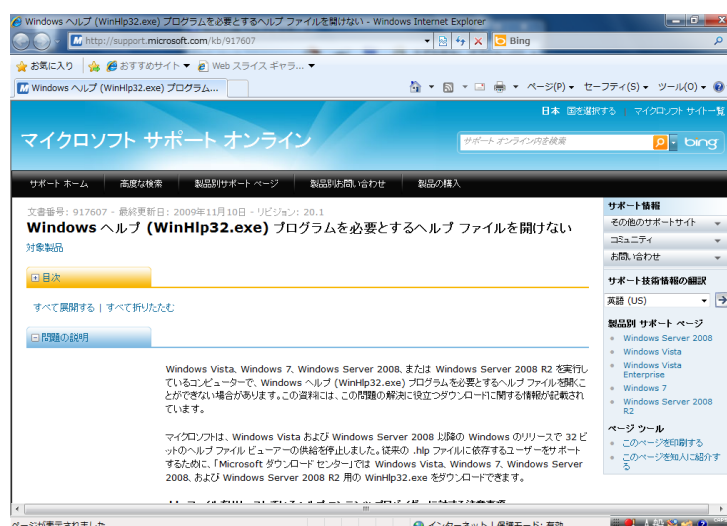
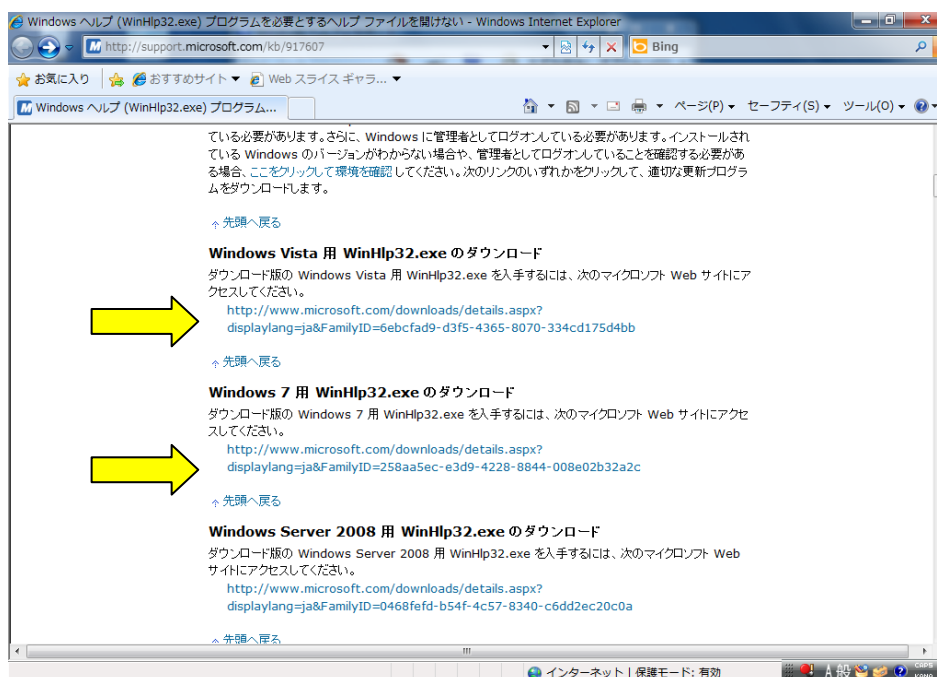
通信(C)・本体ﾘｾｯﾄ(S)のメニューを選択すると下記画面が表示されますので

はい(Y)ボタンをクリックすると設定データが初期化されます。

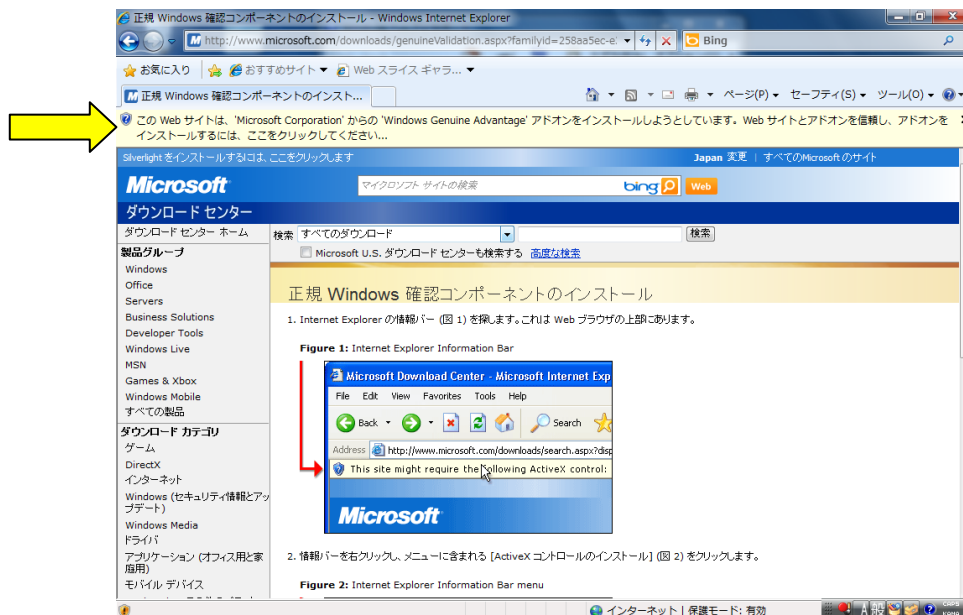
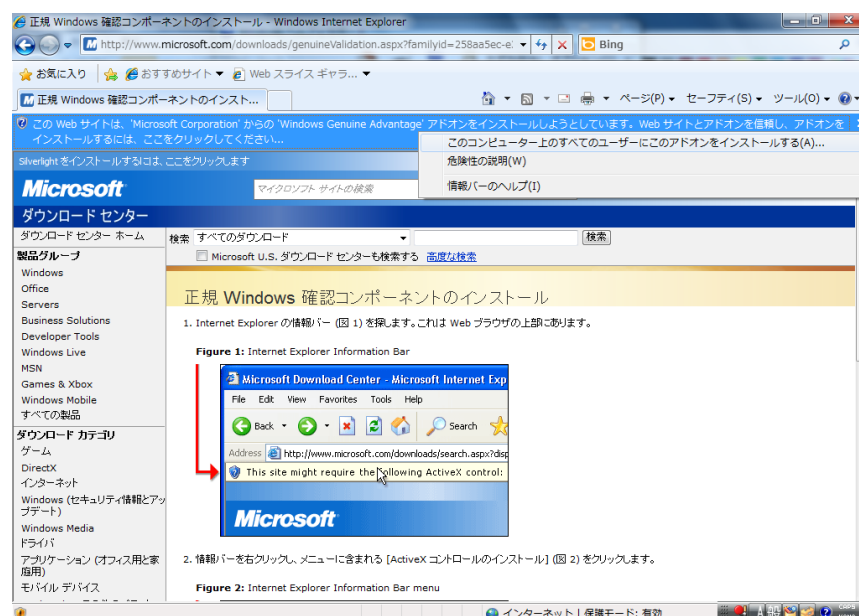
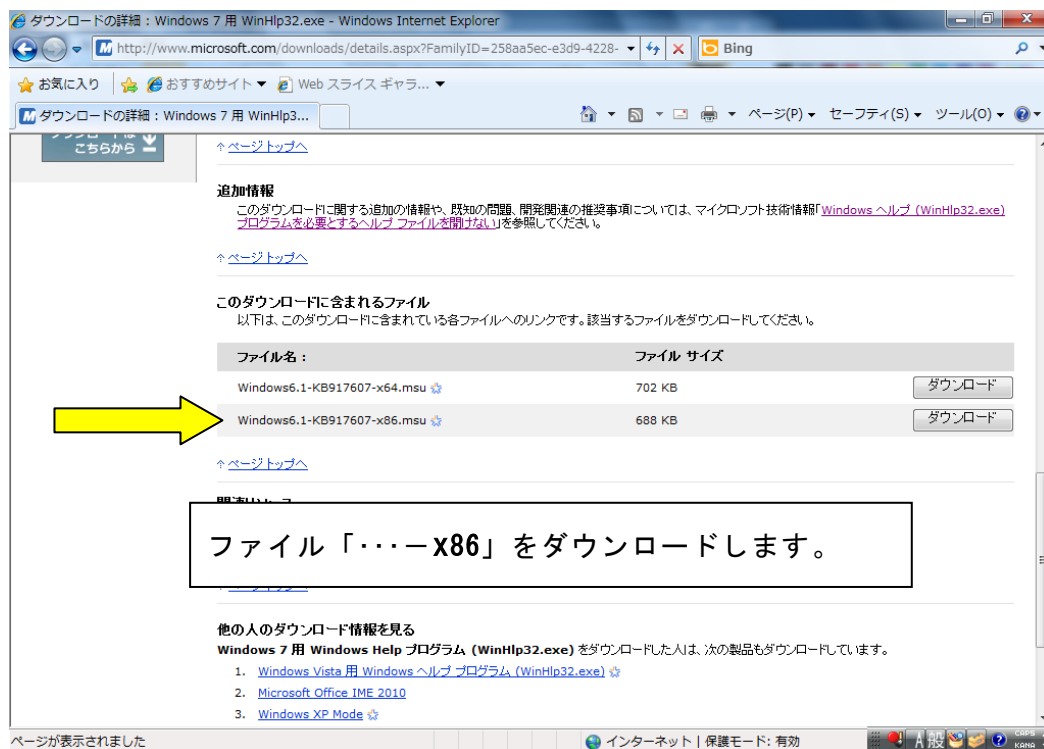
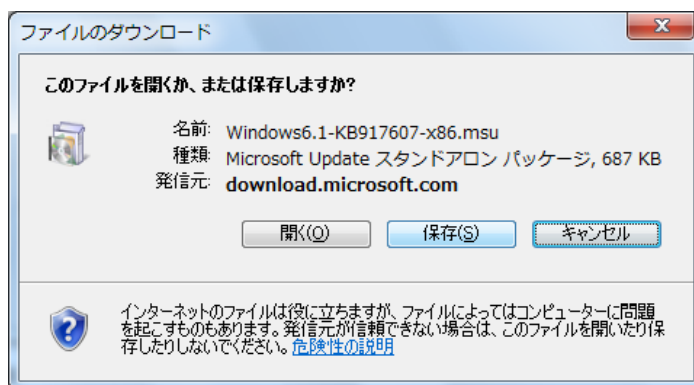
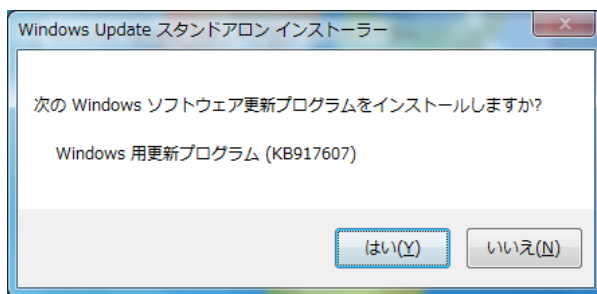
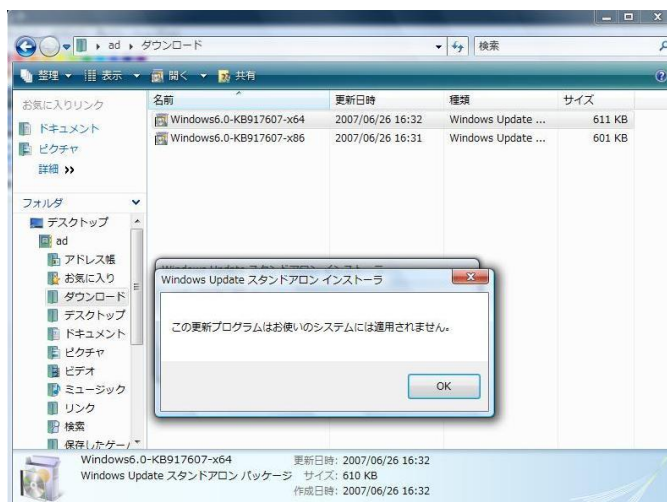
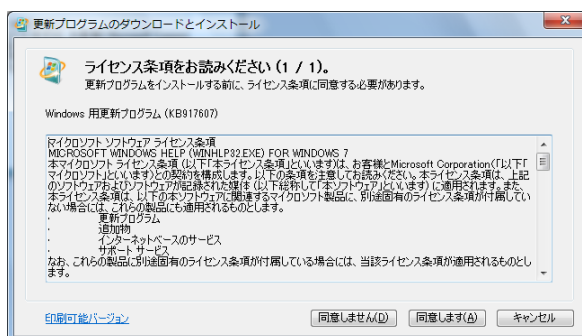
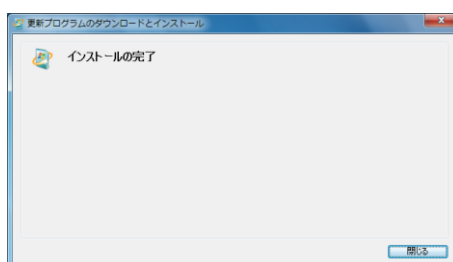
 注意

本機能を実行すると、ＩＲ－ＴＡＰ本体内部に収録されたデータは全て消去されてしまいます。

【Windows ヘルプ プログラムダウンロードついて】

ご購入いただきましたソフトウェアでヘルプを見る為には、Windows ヘルプ プログラムをダウンロードする必要があります。
以下の手順に従いまして Windows 上からプログラムのダウンロードをお願い致します。

1. はじめに、ご購入いただきましたソフトウェアを取扱説明書に沿ってインストール下さい。
   ソフトを起動してメニューバーのヘルプをクリックすると以下の画面が表示されます。
   Windows Vista の場合、画面の指示に従って青字の「Windows ヘルプ プログラム・・・」をクリックして下さい。
   Windows7 の場合、画面の指示に従って青字の「Microsoft ヘルプとサポート」をクリックして下さい。

2. 以下の画面が表示されます。

3. ページを下へスクロールし、Windows Vista の場合「Windows Vista 用 WinHlp32.exe のダウンロード」の青字のリンクをクリックして、先へ進みます。
Windows7 の場合「Windows7 用 WinHlp32.exe」の青字のリンクをクリックして、先へ進みます。

4. ページを開いたら、「続行」をクリックします。

しばらくすると、ユーザーアカウント制御の画面が表示されます。
Windows Vista の場合「許可」を選択、Windows7 の場合「はい」を選択下さい。

5. 「この Web サイトは、'Microsoft Corporation' からの 'Windows Genuine Advantage' アドオン・・・」と画面上部に表示されます。
ここをクリックします。

6. 「このコンピューター上のすべてのユーザーにこのアドオンをインストールする」を選択します。

7.　Windows Vista の場合、ファイル名「Windows6.0-KB917607-x86.msu」のダウンロードをクリックして下さい。
Windows7 の場合、ファイル名「Windows6.1-KB917607-X86.msu」のダウンロードをクリックして下さい。

8.　ファイルを保存します。

9. ダウンロード（保存）したファイルをインストールします。
保存したファイルをクリックすると下の画面が表示されます。「はい」でインストールを開始します。

保存したファイルをクリックした時に下の画面「この更新プログラムはお使いのシステムには適用されません。」が現れた場合には「7」に戻り、もう１方のファイル「Windows6.0-KB917607-x64」、又は「Windows6.1-KB917607-x64」をダウンロードして下さい。

10. 手順に従ってインストールを実行します。

11. 「インストールの完了」画面の「閉じる」をクリックするとヘルプがご使用いただけます。

＜困ったときは＞

内容	対処方法
●接続ケーブルをパソコンに差し込めない。	○本ソフトに付属されている専用ケーブルのコネクタ形状は、D-sub９ピンの雌タイプとなっております。 　お使いになっているパソコンのコネクタ形状に合わない場合は、お近くのパソコンショップ等で変換コネクタをお買い求め下さい。
●ＩＲ－ＴＡＰ本体と通信できない。	○接続ケーブルがきちんと差し込まれているかご確認ください ○接続されているパソコンの通信ポートと本ソフトの通信ポートの選択で設定されている通信ポートが一致していることをご確認ください。 ○　一部のパソコンでは、通信ポートを使用しない設定に出来る機種があります。お使いのパソコンの取扱説明書等を参照して下さい。 ○ＩＲ－ＴＡＰ本体の電池が消耗していないかをご確認ください。
●印刷できない。	○プリンタの電源が入っていることをご確認ください。 ○プリンタが接続されているかご確認ください。 ○プリンタに用紙がセットされているかご確認ください。 ○お使いのパソコンに、プリンタのドライバが正しく組み込まれているかご確認ください。
●ファイルからの読み込みができない。	○ファイル形式が、本ソフトで読み込める形式であるかご確認ください。

■お問い合わせ

株式会社チノー

本　　　　社	東京都板橋区熊野町32-8	TEL 03-3956-2111
	民生機器営業部	TEL 03-3956-2131
ホームページ	http://www.chino.co.jp/	
東　京　支　店	東京都板橋区熊野町32-8	TEL 03-3956-2205
北　部　支　店	埼玉県さいたま市大宮区宮町 2-81（大宮アネックスビル）	TEL 048-643-4641
大　阪　支　店	大阪府吹田市江坂町 1-23-101（大同生命江坂ビル）	TEL 06-6385-7031
名 古 屋 支 店	名古屋市中村区那古野 1-47-1（名古屋国際センタービル）	TEL 052-581-7595
山 形 事 業 所	山形県天童市大字乱川 1515	TEL 023-607-2100(代)

■コールセンター（お客様製品相談室）

電話番号	0120-41-2070（フリーダイヤルにより全国から無料でお問い合わせできます）
受付時間	9:00～12:00、13:00～17:00（土曜、日曜、祝日および弊社休業日を除く）
e-mail	http://www.chino.co.jp/inquiry/index.html （お問い合わせフォームをご利用ください）
FAX	03-3956-8308　コールセンター（お客様製品相談室）宛

◆お問い合わせの際には、ご使用の製品名・形式・製造番号を事前にご確認ください。
◆ご質問の内容によっては、折り返し回答させて頂きます。(電話･ＦＡＸ･Ｅメール)
◆保守サービスに関するご依頼は、ご購入先の担当営業所へご連絡ください。
※お聞きしました内容は弊社の「プライバシーポリシー」に沿って記録・管理しますので、あわせてご了承のほど宜しくお願い致します。
◆最新の情報は弊社ホームページをご覧ください。